



THE Y'S MEN'S CLUB OF **REGION 9 JAPAN WEST**
Osaka-Kawachi

2010年1月報

Vol 411

2009~2010年度【主 題】

- クラブ主題** 『為せば成る』 Change! 熱意とアイデアを持って 芳澤伸之
阪和部主題 “We are the team” — Yes We Can — 濱田勉 (奈良クラブ)
西日本区主題 「すべてのいのちを大切に」 “Love & Care for All the Living Things”
 —いのち・平和・環境— Life,Peace,Environment— 鈴木誠也 (神戸ポート)
アジア主題 「The Power of One」 一つとなる力 Chon Byung-Koo (韓国)
 “Dreaming Asia,Loving Asia” 「夢見るアジア、愛するアジア」
国際主題 「The Power of One」 一つとなる力 Kevin Cummings (カナダ)

【今月の聖句】 エペソ人への手紙 4章 22節~24節 (選・解説 岩坂正雄)

「あなたがたは、以前の生活に属する情欲に迷って滅びゆく古き人を脱ぎ捨て、
 心の深みまで新たにされて、神にかたどって造られた新しき人を着るべきである。」
 — 反省すべきことの多いわたしたちですが、新年にあたり、過去よりも、未来に向かって心を新たにしましょう。—

「謹んで新年のご祝詞を申し上げます」

芳澤伸之



私たち大阪河内クラブは満 35 周年を迎えました。

諸先輩の方々が一年一年活動を積み上げてこられた努力と歴史を考えますと、改めて身の引き締まる思いです。上半期を振り返り、メンバーの皆様の友愛とご支援に支えられ少しでも新しい息吹きができたかと思えます。昨年の世相を反映した漢字は「新」でした。さまざまな新しいことに期待し、希望を抱いた一年。世の中が新しい一歩を踏み出した今、新しい時代に期待したいとしています。大きな変革といううねりの中にあっても、このことは自らの初心として深く胸に刻み込み、同時に更なる道を切り拓くための歩を進めていくことをここに宣言いたします。我々若い世代にとっては、屈んでいることを善しとしてこれを当たり前と捉えてしまうと歩を前に進めることが出来ません。

「挑戦」、これこそが若い世代の特権であり、新しいモチベーションを確立させるパワーの源であります。「夢」「志」「希望」といった内から迸る熱き「想い」を秘め、その想いを具現化するためにとる行動こそが若い世代にとって真の「変革」であると考えます。

「為せば成る」大阪河内クラブ発展のために！今年も宜しくお願いいたします。

1月例会プログラム

- 1月21日 (木) サンホーム 6F
 司会 丸尾欽造君
 開会点鐘 芳澤会長
 ワイズソング 一同
 聖句朗読 加藤寿枝君
 ゲスト・ヴィジター紹介 芳澤会長
 会長の時間
 インフォメーション 各担当
 食前感謝 尾北 昇君
 食事・歓談
 メンバースピーチ 伊藤圭介君
 「今、国際では・・・」
 誕生・結婚祝 芳澤会長
 にこにこアワー
 YMCAの歌 一同
 閉会点鐘 大谷副会長

会 員 数	21名	ゲスト&ビジター	34名	12月末各ポイント累計	にこにこファンド	
(広義&メネット会員)	1名	メネット&コメント	12名	B F	16400円	12月分 0円
会 員 出 席 者	17名	例 会 出 席 者	63名	ユース	13600円	累 計 82,120円
メークアップ	1名	役 員 会 出 席 者	10名	C S	15600円	
12月 の 出 席 率	85.7%	12月の全出席者	73名	切手累計	590g	

前月の出席率訂正 %を %に訂正いたします。

12月例会報告

—サンホーム 6階 —

2009年12月6日(日) 17:00~20:00

記録 大谷美佐子



出席者(敬称略)

メソ 佐古・大谷・田中・藤井・望月・芳澤・横田
新本・丸尾・正野・宮本・山内・尾北・中野
岩坂・加藤

メネット 伊藤・新本・望月・初田・中野・大藪・宮本
横田

ゲスト・ビジター

松岡虔一(サウス) 吉田芳子(サウスメネット)
増石廣之(ヴェクセル) 和田林杉江(OBメネット)
増石(ファミリー) 敦史・かなえ・なごみ・ゆたか
大谷(ファミリー) 聡・ゆき・幸輝・健人
大谷(ファミリー) 勲・繭子・絢音・優月
大谷美由樹
門田(ファミリー) 敦・登紀子・沙希・涼
小西(ファミリー) 美江・たける

小阪教会

田口(ファミリー) 充・もと子・若菜・海夏太
千夏良

山本直樹・山本春子

スタッフ・招待

鈴木 えみ・濱添吉生
中西(ファミリー) 真二・理恵子牧師夫妻・基也
和音・穂希・島倉柚貴・島倉琉登・篠原欧輔

以上63名

第1部は山内メンの司会で開会
点鐘(芳澤会長)、ワイスソング
(一同) 聖句朗読、礼拝・クリ
スマスキャロル(司会者)そし
て小阪協会の牧師である中西牧
師様の奨励、始めておこしいた
だきました。厳かな
雰囲気の中素晴らしいお話でした。



メッセージ 「老人のクリスマ
ス」・・・“笑う”ことを失わず感
謝し日々生活して行くことが大切
だ!と。

その後は恒例どおりゲスト・ビジター紹介・会長の
時間と進行、会長の時間では今35年を迎え設立
以来の主だった出来事の紹介があり長い歩みの歴史
が感慨深いものでした。



ロビー展の入賞者の発表、
表彰式(丸尾メン)が行
われ1部を終了。

第2部は大谷の司会で食前感謝
を格調高く松岡虔一牧師様より、
続いて、乾杯(佐古メン)。今回は
キッチンオリタさんより取り寄せ
た盛りだくさんのクリスマス料理
を美味しく戴きました。食事の折
「らくらく登山」の映像を流し、
また子供達にサンタさん(会長)
からのプレゼント。



そして横田メンの
娘さんのリードに
より皆で楽しく
クリスマスソング
の大合唱。
子供達もタンバリンやマイクの取り
合をしながら乗
りのりで歌っているのは見ていて楽しいものです。



今年は各自プレゼントを用意し交換しました。
輪になり音楽に合わせてプレゼントを隣に送っ
て行くスタッフの鈴木えみさんの合図で止める、
何が回ってくるやら分からないドキドキの楽し
みです。



オークション
は丸尾メンが
担当、声をか
らし一人で奮
闘されました。

芳澤会長の閉会点鐘で12月クリスマス例会を閉じ
ました。

Merry
Christmas!



クリスマス例会 写真集




今日（6日）が結婚記念日です
と宮本夫妻

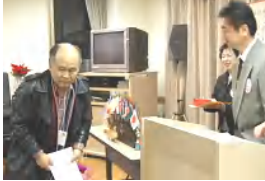


お誕生プレゼント アリガトウ

ロビー展の授賞者



この他 沢山の賞が授与
されました。



また来年も出展
してくださいね？



料理の盛りつけ 奮闘中

ご馳走が一杯あって
あたし シ・ア・ワ・セ



プレゼント交換なんて 久しぶり…



孫のお守 兼実行委員長は大変！



子供たちが大勢いて 笑顔のあふれる 例会って いいねえ～

大阪河内ワイズメンズクラブ 2010年 1月報

第35期 第7回役員会報告 “楽しく充実したクラブライフを”

日本区強調月間 PR&Wellness

2009年12月10日(木) 東YMCA

出席者 芳澤・田中・大谷・中野・藤井
横田・濱添・望月・丸尾・伊藤

1月例会 1月21日(木) 6:30~8:30
サンホーム 担当:A班

正月の雰囲気アルコールドを準備する。台湾で開かれた、次期国際役員研修会に次期日本区理事の通訳として出席された伊藤圭介君にスピーチをお願いする。併せて現会長の後半への思いを述べていただく。

メンバースピーチ 伊藤圭介君
「今、国際では・・・」 RDトレーニングを終えて

例会役割分担

司会	藤井敬子君	聖句朗読	加藤寿枝君
食事手配	丸尾欽造君	食前感謝	尾北 昇君
にこにこ		佐古至弘君&宮本桂子君	
受付		丸尾欽造君&藤井・望月会計	
音楽担当		受付担当兼務	

2月号プリテン原稿

例会報告	丸尾欽造君
河内クラブの近未来予想	望月 強君
役員会報告	横田恵子君
Yニュース	鈴木えみ さん
サンホームニュース	尾北 昇君
メネット会の想い出	大谷美佐子君
にこにこテープ起し	大谷美佐子君
巻頭言	岩坂正雄君

原稿締切は1月29日です。厳守!日程が詰まっています。

審議事項・連絡事項

《審議事項》

- 2月例会の件 担当 →B班 TOF
(中野・正野・岩坂・新本・浜添・石田・田中)
役員選挙・研修会の議論を踏まえ、報告もしくはクラブ内討論に当てようかと考慮中。
- EMCの件
望月・大谷・田中で対応策を検討し行動に移す。
- クラブ会計中間決算報告
ロビー展、12月例会の収支は記載されていないがいずれもほぼ予算内で実行されているとの報告があり、その他についても順調に推移している。
じゃがいもファンドについては1月中に決済が終わる見込みである。予測から見るとヴィジターの数が伸びていないので積極的な交流が望まれる。
- 国際への送金日に変更があり従って・・・
Yサ・ユース献金の送金期限は12/末日
BF切手2/15・TOF・BF・EFは2/末日となった。議論の余地のある問題であるが指示通り実行する。(切手については先月報告を訂正変更する)
- クラブ35周年祝会について
来期のことであるが行う方向で審議継続とする。
- 「東大阪市長杯少年サッカー大会」のプログラムへの河内クラブからの広告依頼の件
期日の関係で会長において受諾済み。追認する。
- YYフォーラム(2/27)に関し

雛人形を飾ろうと企画している。雛飾りをご提供頂きたいと正野主査から要望があった。

“YYひな祭り”と呼称する。

8. ワイズエプロン作成の件

横田Ysの提案。横田・大谷・藤井でプロジェクトを作り、1月役員会に企画書を提出する。
ワイズマーク使用に関しては区の了承を求める。

《報告事項》

- チャリティーラン第四回実行委員会
12/17(木) 於:土佐堀Y・正野Yサ委員長出席
 - 和歌山クラブ60周年記念例会12月13日(日)
於:ホテルグランヴィア和歌山 9名登録済み
 - 中西部合同新年例会
2010/1月9日(土) 於:南Y
 - 区次期役員研修会2010/1月10日~11日
 - 阪和部メネット新年会2010/1月15日(月)
於:ザ・リッツ・カールトン大阪
 - 阪和部新年合同例会1/16南Y
出席 14名(最終確認)
 - 河内クラブ研修会2010/2月13日於以和貴荘
13:00 会費¥3000(昼食なし・夕食あり)
 - 第2回主査会・第3回評議会
2010/2月20日(土) 於:南Y
 - YYフォーラム2010/2月27日(土) 於:土佐堀Y
- #### 《連絡事項》
- 次期国際会長の投票を行いました
 - 理事通信 Vol. 6 が届いております
 - 第二ティンカーベル「なないろ」開所式
12月22日(火) 11:30・・・芳澤・田中出席
 - 第13回西日本区大会
2010/6月12日(土)~13日(日) 於:広島
 - 国際大会
2010/8月5日(木)~8日(日) 於:横浜

神戸クラブ設立80年

神戸メネットクラブ設立45年記念例会

日時: 2010年 2月 20日(土)
受付開始 11:00
式典開始 11:30~15:00
場所: クラウンプラザホテル神戸
(新神戸駅 南隣接) 10階
会費: 10,000円
締め切り12月20日(木)

姫路クラブ創立60周年記念例会

日時: 2010年1月31日(日)
午後1時30分受付開始
午後2時~午後5時30分
場所: ラビーナ姫路
会費: 8,000円
申込期限 12月19日(土)

和歌山クラブ 60周年記念祝会



12月13日、和歌山クラブの60周年記念祝会が136名
 参席のもと、ホテルグランピア 和歌山で開かれました。
 60年、還暦を意識した赤のブレザーを着た三木会長が終始会
 をリードし（ご自身も還暦らしい）ひき
 締まった雰囲気の中にもなごやかな
 空気が流れ、とても良い会であった。

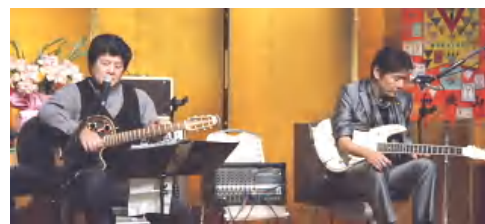


この写真ではなんだか
 分からないだろうけれ
 どメニューも豊富で



充分堪能させていただいた。

アトラクションの“GUITER UNIT CAMEL”の演奏は
 全ての曲にわたり懐かしく、食事の喧騒の中でも耳を傾け
 させる魅力があった。いつかしみじみと聴く機会が欲しい
 と思った。



河内クラブからは、左と下の写真の9名が参席した。
 右下は三木会長と和歌山期待の新人と一緒に写した
 一葉であるが これも白黒ではわかんないだろうなあ。

田中記



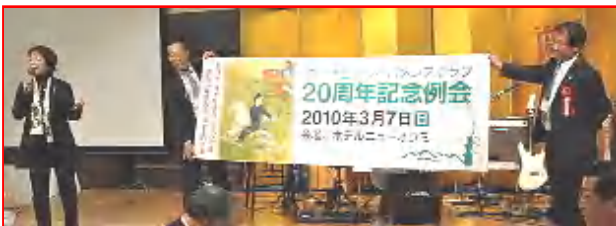
なないろの風 開所式！！



12月22日、宮本、加藤両 Ys の関わる NPO 法人輪の第2 作業所の開所パー
 ティーが 若江岩田の「なないろの風」で開かれました。宮本代表はティンカーベル
 が開所してから約 2 年で 2 施設目が開所出来たのは、スタッフや作業生や皆様
 のご支援、ご協力の賜物であると感謝を述べられた。芳澤クラブ会長の乾杯の辞、発
 声、食事歓談、若いスタッフのビンゴゲーム等々と続いたが、大きな家族のホーム
 パーティーのような 和やかな居心地の良い雰囲気だった。
 クラブからは写真の胡蝶蘭が贈られ、華やかな色取りを添え
 ていた。初田特別メネットもスタッフとして尽力され田中は
 取材を兼ね参席しました。



(芳澤会長 にこやかに
 乾杯！)



滋賀蒲生野クラブ 20周年記念例会

3月7日 (日)

会場 ホテル ニューオウミ

和歌山クラブ 70周年祝会でアピールがありました。
 詳細はお問い合わせ下さい。



『みんなもサンタになれるんです』

鈴木 えみ

1月号ですが、クリスマスのお話です。ウエルネスでは毎年会員の子供達に、クリスマスプレゼントを渡しています。そのときには、クリスマスにまつわる話や私達指導者から子供達への願いを含めたメッセージを話します。

今年のプレゼントは「ハンドタオル」でした。子供達に見せると「わあ〜今度のキャンプで使える！（答えとしては最優秀グランプリです！）」とか「やったあ〜」などの反応があります。

そして今年の私の話のネタは・・・

- すずめリーダー 『みんなもサンタになれるって知ってる？みんなサンタになって、リーダーたちにプレゼントくれませんか？』
- 子供達 『ええ？？？お金ないしプレゼント買われへんから無理やわ〜』
- すずめリーダー 『お金なんていらんねんで』
- 子供達 『折り紙をおってプレゼントするん？』
- すずめリーダー 『なるほど！それもいいね〜 けど折り紙も何にもなくてもプレゼントできんねん。』
- 子供達 『?????』
- すずめリーダー 『それはな、毎週休まずに元気良くクラスに来て、リーダーの話聞いて、どンドン鉄棒も跳び箱も上手になって行って、「やったあできた！！！」って言うのを聞くのが、リーダー達は嬉しいねん！それが、みんなができるリーダーへのプレゼントやねんで。だから1月になっても元気で来てな。』
- 子供達 『はあーい！！！！』

と、まあこんな感じで2009年度版クリスマスのええ話は終わるのですが、話をしながら「本当に毎日子供達からエネルギーを貰っていて、幸せな仕事だなあ」と感じます。子供達に何を与えることができるのか、十分に与えることができるのかを自問自答します。そして、子供達から受け取っているものは崇高で偉大で素晴らしいプレゼントであることを、プリテン原稿を書きながら知る鈴木でした・・・

SUN HOME NEWS

新年明けましておめでとうございます。

今年もサンホームの入所者・利用者や地域の方々喜んでいただけるよう、さまざまなプログラムを実施いたしますのでよろしくご協力のほどお願いいたします。



ミャンマーからのお客さん（サンダーウィンさん）

大阪YMCAに10月から3ヶ月の研修に来られたサンダーウィンさんは、ミャンマー・マンダレーYMCAのスタッフです。

12月15、17、18日の3日間ですが、サンホームで喫茶ボランティアをされました。

クリスマス献金感謝とお願い（目標額66万円）

「サンホームロビー展への出展料（32,130円）」「クリスマス会でのオークションの売上金の半額」（30,000円）をクリスマス献金としてささげていただきました。また、「街頭募金」にも参加いただき感謝いたします。

*メンバーの方でクリスマス献金をお忘れの方は1月例会時にお持ちいただければ幸いです。



メネットコーナー

「メネット会の思い出」 連載 NO 62

佐古利子

2007年～2008年度、
奈良クラブホストの西日本区大会に出席して

会場は奈良100年会館で開催されました。私共クラブは各々分担してお手伝いをさせて頂く事になり、伊藤めねと7と共に受付係でした。各クラブの名簿と氏名を確認し会場へご案内させて頂きました。

会も始まり各表彰があり メネット事業優秀クラブ賞の表彰も行われました。おめでとうございます。その後立食パーティで楽しいひとときを持ちました。最後に飾られてあった あじさいを記念に一鉢頂きました。

その あじさいは本年も大輪の花を咲かせてくれました。奈良大会の思い出をいつまでも心にとどめてくれます様に 大切に育てていきたいと思っています。

(次号は大谷Ysの「メネット会の思い出」です)

投稿 鈴木 えみ

『この頃の鈴木・・・』

田中ワイズメンから記事を書かせてみないかとお声を掛けていただきまして、只今パソコンに向かってタイプをし始めました。「どんなことでもいいよ」とおっしゃっていただいたので、どんな記事にしようかと数日間思案をし、先程八戸ノ里駅から歩きながら決めました。

題は「どうなる日本?」。おっとお、大きく出ました！さて題名に沿ったことが文にできるのかどうか乞うご期待！ということで、始めさせて頂きます。

シンガポールから帰国をしてはや4年。長いような短いような、この間、私はリエントリーショックというものとも戦いまして、恋が終わり、そして東の責任者としてのプレッシャーで激やせ(マイナス9kg)・激太り(プラス10kg・・・足し算引き算はしないで下さい(^^;))も体験しました。リエントリーショックとは、海外から帰国してしばらくすると発症する人は発症する逆カルチャーショックのことで、日本の文化や生活に適応できなくなることです。その頃は「シンガポールに行きたい」ではなく、「シンガポールに帰りたい」と言うほどでしたから・・・

次号に続く

河内クラブの

近未来像を語る

「猫の首に鈴」ではなく、

「風が吹いて桶屋が儲かる」に学ぶ

丸尾欽造

クラブに限らず組織体は、創生期、成長期、成熟期へと、ここまでは理想的な変遷であります。なぜか、衰退現象に直面して、「猫の首に鈴をつける」議論が始まる事象がしばしばあるようです。今一度考えてみたいこととして、「クラブは何のために、何をしようとしているのか」が、あります。このことに一本、柱を通しておくことを欠かすことはできません。その上で、柔軟な思考と行動によってミッションを果たすことができなければ、仮に「猫の首に鈴」をつけたとしても組織の復元力は回復できないのではないのでしょうか。

さて、無責任に河内クラブの「近未来像を語る」ことはできませんが、一つの想いがあります。数年前、河内クラブのホームページに端を発して、メール交換による「ロシアからの風」が河内クラブに吹いてきました。2007年、その熱風の女神・オルガさんを日本に招致、ロシアにおけるワイズ活動の様子を具体的に知らされ「目」から鱗でありました。河内クラブからもロシア区を訪問、指導者を含め多くの方の歓迎を受けました。さらに2008年、エカテリンブルグからタチアナさんを迎え、阪和部を含めてさらに深まった交流のレポートが彼女から「ワイズメンズ・ワールド」に寄稿されました。

近未来像に想いを馳せることとなりますが、2010年、横浜国際大会にロシア区からの来日が予定されています。歓迎プログラムの準備が一つの課題です。さらに、適齢期を迎えているであろう「交流関係」の位置付けについて具体的に考えてみたいものです。強い基盤を前提とするならば、単なるIBCではなく新しい形態による、例えば部と部による「IBD」などシュミレーションできないのでしょうか。相互事業としてYEEP・STEPに目標を定め、広くユースの交換事業が継続的に展開されることになれば、無限の可能性ある「若者」を世界につなげる意義深い交流になることでしょう。「日本の若者は内向きで世界への関心が低下している。世界に通用する人材の確保をどうするのか等々、日本に対する厳しい見方が相次いだ。」と、あるシンポジウムでの記事が紙面にありました。若者を対象とするプログラムが活発になり、それを支える人たちが多くいて、そんなクラブを目指したいものです。理想主義を唱えるワイズメンズクラブとして、新たなプログラムを加えることができれば「桶屋」さんも驚くことでしょう。

(次号のコラムは望月 Ys です)

1月 **HAPPY BIRTH DAY**

石田キヨカ 19XX年1月 1日生
 望月 強 1939年1月 2日生
 田中 惟介 1944年1月 3日生
 望月 治子 19XX年1月 5日生



濱添 千妙 19XX年1月 6日生
 大藪 暢子 19XX年1月 8日生
 宮本 桂子 1956年1月14日生
 青野亜希子 19XX年1月24日生
 山内 信三 1943年1月31日生

WEDDING ANNIVERSARY

大谷美佐子&璋 幸夫妻 1月17日

日本区通年強調目標 PR

ワイズのさまざまな活動を通じて、命・平和・環境を大切にすワイズメンズクラブのもうひとつの
 生き方・考え方を、まわりの人には口コミで、地域の人にはマスメディアを巻き込んで、アピールしましょう。
 長谷川和宏 広報事業主任

西日本区強調月間 IBC・DBC

BCとの交流プログラムを企画し実施しよう。
 連絡の絶えているBCとの交流を再開しワイズの輪を国の内外に広げよう！ 谷本 秀康 交流事業主任

1月-2月の予定

1月

9日 中西部合同新年会 南YMCA
 10~11日 区次期役員研修会
 16日 阪和部新年合同例会 12時~南Y
 25日 阪和部メネット新年会
 11:30~ ザ リッツ カールトン大阪
 21日(木) 例会 サンホーム6階
 28日(木) 役員会サンホーム6階
 30日 なごみ(予定)

2月

5日 プリテン印刷・発送
 13日 クラブ研修会 以和貴荘 1時~
 18日(木) 例会 サンホーム6階
 20日 第2回主査会・第3回評議会 南Y
 25日(木) 役員会サンホーム6階
 27日 なごみ(予定)

研修会のお知らせ

日 時 2月13日(土) 1時~夕食後散会
 場 所 地方職員共済組合宿舎 以和貴荘
 会 費 ¥3000-
 詳細は 別紙で送付しております。

研修会企画担当 山内信三

西日本区「次年度における次々期理事」立候補届

- 立候補者の資格
 原則として西日本区役員(分割前の日本区を含む)の経験がある方
- 届出の方法
 「立候補届出書」(添付書式)、「会長の推薦状」(任意の書式)をご提出ください。
 期 限 事務手続上、2月27日(土)まで
 提出先 指名委員会委員長 佐藤 典子

第35期 クラブ 役員

会 長:芳澤 伸之 副会長:大谷美佐子 書 記:田中惟介・横田憲子 会 計:望月 強・藤井敬子
 メネット会長:初田真佐子 直前会長:山内信三 連絡主事:濱添 吉生

例会場・役員会場 : サンホーム 東大阪市御厨南3-1-18 TEL 06-6787-3733

大阪河内クラブホームページアドレス <http://1st.geocities.jp/ykawachi2007/>

Wind From Kawachi 年頭に当たり 常に心掛けている 「言葉の誦句」をここに記そう。

私は今後かりそめにも吾が舌に悪を語らせまい。否 一々吾が言葉に注意しよう。同時に今後私は最早自分の境遇や仕事を、消極的の言語や 悲観的の 言語で、批判するような言葉は使うまい。終始 楽観と歓喜と、輝く希望と澆刺たる勇気と、平和に満ちた言葉のみで生きよう。そして 宇宙 霊の有する無限の力をわが生命に受け入れて、その無限の力で自分の人生を建 設しよう。

(財団法人天風会 黒の誦句集より)

本年もどうぞよろしく・・・編集子